

令和4年度 学校教育に関する保護者からのご意見等

学校生活アンケートのご協力ありがとうございました。重複する内容のご意見等につきましては、まとめさせていただいております。また、個に関するご意見等につきましては、関係職員に周知し、今後の指導に活かしてまいります。

学校教育目標等

- 毎日楽しそうに学校へ行って、親としてとても嬉しいです。
- 入学当初は様子を見守って細かいご配慮をいただきました。おかげでだんだんと学校生活に慣れていくことができました。

A 本校の目指す学校像は、「児童一人一人のよさを伸ばし、夢と誇りを育む学校」です。子供たちには、将来につながる一人一人がもつ良さを実感させ、自ら伸ばしていこうとする意識を高められるような教育を目指して日々の教育活動を行っています。

毎日楽しく学校へ通えている、伸び伸びと過ごしていると保護者の方に思っただけのことは、教職員として大変嬉しく思います。これからも、子供たち一人一人の良さを見つけ、味わわせ、伸ばそうとしていけるような教育を推進していきます。

学習指導

- 自分で調べたことを新聞にまとめる等の授業がとても良いと思います。調べたことを人に伝えようとするので、本人にもよく身に付いていたように思います。
- 算数の少人数制授業で個々に合った指導をして頂き、理解が深まっていると思います。
- 担任の先生方が子供一人一人を丁寧に見てくれていて、子供のやる気を引き出してくれていると感じます。

A 本校の重点課題の一つである学力向上については、児童の実態や諸調査の分析・結果より、「わかる・できる」授業の実践を図ってきました。また、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の工夫・改善にも取り組んでまいりました。

今後も、授業を通して、主体的に課題に向き合い、解決していく活動の中で、課題解決のための知識や技能を身に付け、思考する力や判断、表現する力、学習に臨む態度や人間性などを育成していけるよう努力してまいります。

- 自主学習をやっていくと担任の先生が時々まで見てくださり、必ずコメントを書いてくださるのですが、それをとても喜んでおります。お陰で本人のモチベーションがとても上がり、意欲的に自主学習をするようになっていきます。
- 今までは読書があまり好きではなかったのですが、だんだんと読むようになり、文字を丁寧に書くこと担任の先生が誉めてくださるのがとても嬉しいようで、最近では常に丁寧に書くことを心がけているようです。

A 本校の重点課題の一つである学力向上は、家庭教育の協力なくして学力のレベルアップは図れません。学校と家庭が足並みをそろえ、お子さんに寄り添いながら家庭でも学習習慣を確立していけるようご理解、ご協力をお願いします。

- タブレットを使用した授業がほとんどになってくると思いますが、素晴らしいと感じる反面、先生方も努力して勉強をされているのだなと頭が下がります。
- タブレットでのリモート授業も3日間行っていただき、休まなくてはいけない期間でもメリハリある生活ができました。
- リモートの環境が整っているので、自宅療養の時にも素早く対応して頂きありがたかったです。授業の進み具合等もこまめに連絡を頂けていたので、そこまで授業に遅れを感じる事はなかったように思います。
- 先生の仕事量が多すぎる。GIGAスクールへの取組が始まってから、余計にそう感じる。

A 一人1台のタブレット端末で学習する機会が増え、学習の仕方にも変化が現れています。特に、感染症対策のため話し合いや学び合いが制限される中で、タブレットを通して意見の交換や学びを共有をするなど、授業改善や工夫をすることにより、学びを深めることもできています。

子供たちに負けないよう、本校教職員も研修を繰り返し行い、学び続ける教師へと努力しているところです。

タブレット端末が児童の学びの道具として効果的に活用できるよう努めてまいりますので、ご家庭でもスマートフォンやタブレット端末等の使用方法についてご指導いただくと幸いです。

生活指導

- 掃除や係など与えられた事をしっかりやることができていると思います。
- 代表委員を務めることにより、以前より積極性が高まったと思います。

A 学校教育と家庭教育が同一步調で指導することで、子供たちも迷うことなく成長することができます。係や当番活動、クラブや委員会の役割等、児童一人一人が自ら考え、正しい行動ができたときには、よさを認め、伸ばし、ますます活躍できる場を与えていきたいと考えます。

行事・体験活動等

- 行事の中止が無く過ごせたことが本当に嬉しいです。友情を深め、視野を広げ、学びを深められたことが子供たちの成長に結び付いていると思います。
- 全校での「なかよし集会」では、上級生たちと触れ合うことで、学校の楽しさを感じたようです。
- コロナ禍で大変な中、行事を何とか行えるようにして下さりありがとうございます。もし可能ならば、鼓笛はコロナ前のように入場行進からの姿が見たいです。
- 「今月の歌」の取組がとても良いと思います。娘は歌がとても好きなので、毎日教室で歌う時間がとても楽しいようです。

A 感染症の感染拡大防止策を徹底しながら、体験活動や学校行事などを進めてまいりました。今年度は、全校での運動会や鼓笛演奏会が保護者や地域の皆様に披露できたことは、本当に嬉しく感じています。今後もコロナ禍前のような活動が、工夫や改善して実施できるよう教育活動を推進してまいります。

家庭との連携

- お友達間の小さなトラブルでも、しっかりと対応して下さりありがとうございます。安心して通わせる事ができています。
- 毎日楽しく学校に通えています。教育相談や面談などで話を聞くと先生が子供のことをとても前向きに評価して下さっていて伸び伸びと過ごせているのだと思います。

A 学校としては、児童が安心して学校に通える、保護者が安心して送り出せる学校経営に努めてまいりました。そのためには、学校と家庭とでの連携はとても大切です。学校と家庭とでお子さんの様子や学習状況などの情報を共有しながら、お子さんの健やかな成長という共通の目標のために、ともに協力してきたいと考えます。これからも子供たちが学校でがんばっている様子を伝えるとともに、その成長の様子もお伝えできるようにしていきたいと思ひます。

その他

- 書写に関してお願いがございます。一度「すずり」に出した墨液をもったいないから容器へ戻すという指導をしないでいただきたいです。墨液の容器の注意書き（お願い）には使い残りの液は容器の中へ戻さないでと書いてあります。子供たちに誤った指導をしないで下さい。書写の教科書にはそのようなやり方は書いてありませんので、よろしくお願いします。

A 児童や保護者に誤解を与えないよう適切に指導してまいります。学校では、書写の毛筆指導については、用具の準備や片付けの仕方まで教職員間で共通理解を図って指導しています。墨液の取り扱いにつきましても、適切に指導してまいります。

- 仲良しの子がいじめられ、泣いている姿をずっと見てきた娘は、すごく心が苦しんでいました。学校の対応は被害を受けた子にも親御さんにも、誠意ある態度には思えませんでした。先生方が業務過多の日々の中、子供たちのために指導して下さっているからこそ良いところもたくさんありますし、学校に通えています。大変だとは思いますが、トラブルが起きた時に連携できる仕組みを明確にしてもらえたら、より初期の段階でトラブルの芽を摘めると思います。

A 本校では「いじめは絶対にゆるさない」体制づくりに努めています。「報告・連絡・相談」を徹底し、組織的な生徒指導体制を確立し、全教職員で問題解決に当たっています。問題行動の早期発見・早期対応を図るとともに、いじめや暴力行為をしない、許さない環境作りを全校体制で取り組んでいます。
しかしながら、児童や保護者の方に、不安で不快な思いをさせたことは大変申し訳ありませんでした。これからも、児童や保護者の皆様が、安心・安全で居心地のよい学級・学年・学校になるよう、相談しやすい人間関係を日頃より構築し、信頼関係の醸成を図って生徒指導体制を確立してまいります。

- コロナ禍でいろいろなことが縮小、制限されており、対策が必要であると思いますが、マスクの着用については適切に指導をお願いしたいです。感染リスクが低いときにも、マスクをしたまま運動するのはいかがなものでしょうか。感染リスクがほぼないのであれば「マスクなし」の活動も可とし、感染が増加したときは「マスクあり」という対応でもいいのではないのでしょうか。

A マスクをしたままの運動については、熱中症になる危険性が高くなるため、学校では、国や県の情報や市からの指導に基づき、活動前後の準備の時間や、呼気が激しくならない軽度な運動の場合以外は、マスクを外してもよいことを指導しています。しかしながら、子供たちがマスクをつけたまま活動を行ってしまうこともあり

ます。そのようなときは、教職員から子供たちへ声をかけています。特に、7月以降は、屋外での激しい運動等においては、基本的にマスクをはずして活動をするよう指導してきました。

今後も、国や県、市からの情報に注視しながら適切な感染症対策を進め、子供たちにとって最大限の活動が行えるよう工夫してまいります。